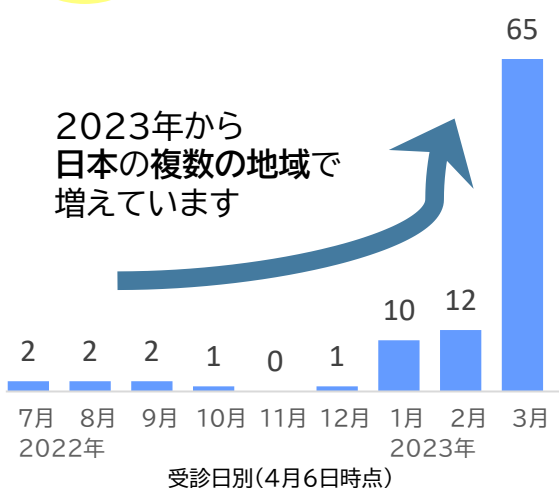


mpox (サル痘)

の感染リスクを減らすために

日本でmpox感染の報告が増えています！



海外では、男性同士の性的接触での感染が多く報告されています

mpoxに感染したかも…

そんな時は、**性的接触(セックス、キス)、直接の接触**などはひかえましょう

※ mpoxには、年齢、性別、性的指向、性自認などを問わず、誰でも感染する可能性があります。

お互いの感染リスクを下げるには？

✓ **体調が悪いときは、お店やイベントに行くのをひかえよう**

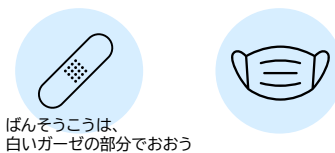
✓ **リスクが高い状況を減らそう**

感染リスクが高い状況

- 肌と肌が触れ合う可能性が高い
- 参加者の露出度が高い
- 飲み物をシェアしている
- 多くの人とキス、ハグ、セックスする

✓ **お店やイベントで体調不良に気付いたら**

- できれば、**帰って休みましょう。**
- 肌に原因不明の発疹(ブツブツ)や水ぶくれ、カサブタなどがあつたら、すぐにその部分を**ガーゼ**や服などでおおきましょう。
- 持っていたら、**マスク**をしましょう。



そして、**できるだけ早めに医療機関を受診！**

▶ 詳しくはこちらへ



厚生労働省
mpoxの流行状況
など、国内の状況
が見られる



国立国際医療
研究センター
「診断された」「感
染したかも」という
ときに役立つ資料、
診療マニュアルなど



HIVマップ
mpoxの症状、
治療や予防方法
などの解説

3つのおねがい

1 正しい最新の情報の確認

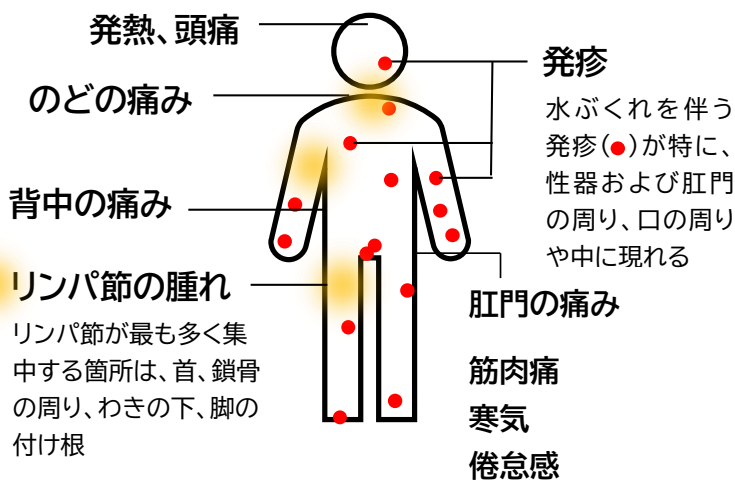
Mpoxについて**正確で最新の情報を取得**してください。
国の研究機関などで、最新の情報を見ることができます。

表面に
QRコードが
あります

2 体調不良の人と他の人との接触を減らす

- ✓ 体調が悪い場合
勤務や参加を控えてもらう
- ✓ ブツブツをおおってもらう
- ✓ マスクをつけてもらう
- ✓ 医療機関の受診をすすめる

! mpoxはこんな症状にも要注意



潜伏期間(感染してから症状が出るまでの期間)は
約6~13日(短いときは5日、長いと21日の場合もある)

3 情報公開も重要

Mpoxは、感染した人の発疹(ブツブツ)やカサブタ、体液などに触れること、近くで飛沫を長時間浴びることで感染が起こります。

そのため、**濃厚な接触、肌や粘膜同士の接触**に注意が必要です。右の内容について、スタッフやお客さんに伝えるようにしましょう。

SNSやホームページなどで

- ✓ **服装の基準**など
- ✓ 参加当日、来場前に、体調をご自分で確認いただくよう掲示
※ 特に熱、発疹(ブツブツ)、のどや肛門への痛み

お店や会場などで(例えば、トイレのドアなど)

- ✓ お客さん、スタッフ向けの**感染予防情報を掲示**
この資料の表面も、ご利用ください